



毎日暑い日が続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。7月24日(日)に石央文化ホールで山陰フィルハーモニー管弦楽団の演奏会が行われ、合奏団からも団員2名がエキストラで参加させて頂きました。



本番当日のリハーサル風景(運命第2楽章冒頭)



今回はこの2名で参加しました!



♪ 編集後記 ♪

毎日暑い日が続き、とろけそうになってしまいます。エアコンも利用しますが、氷を首筋に当てて体温を下げるといったこともしています。これがまた気持ちいいのです。

(編:ぶち)

Vn 田中 真貴子

家族みんなで楽しめるコンサートでしたね。親しみのある曲ばかりだったので会場の雰囲気も和んでいるように感じました。多少体調不良の2歳の息子は、最初から最後まで抱っこバンドの中でまどろんで聴きつつ、興味のある音が鳴ると食い入るように見っていました。こうした生の演奏に誰もが触れられる機会が増えるといいなと思いました。演奏者やスタッフの皆さん、大変お疲れ様でした。

Vc 林 千夏

山陰フィルさんとの共演は、今回で4回目でした。石央文化ホール舞台は幅が広く、管打楽器の響きを背に感じながら、弦楽器の響きが伸びやかに広がりました。

特にスターウォーズのテーマ曲は、それぞれのパートが大活躍して、そのカッコ良さを味わいながら演奏を楽しみました。

オーケストラの持つ一体感とその迫力を味わうことができました。

今回のプログラムはベートーヴェンの「運命」、スターウォーズのテーマなど、おなじみの曲が揃えられ、指揮者体験や「花は咲く」の合唱など、お客さんも一緒になった演奏会でしたね(^ ^)